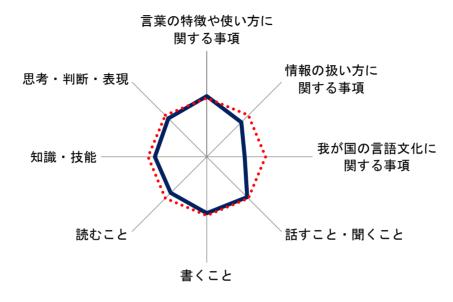
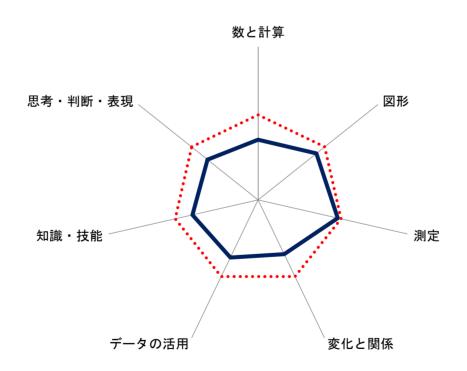
令和7年度 全国学力・学習状況調査 (各教科観点別等の状況) 結果

西予市

○ 教科に関する調査(全国の平均正答率との差)



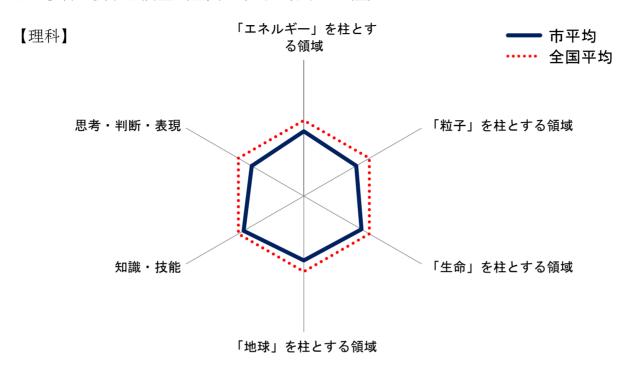
【算数】



令和7年度 全国学力・学習状況調査 (各教科観点別等の状況) 結果

西予市

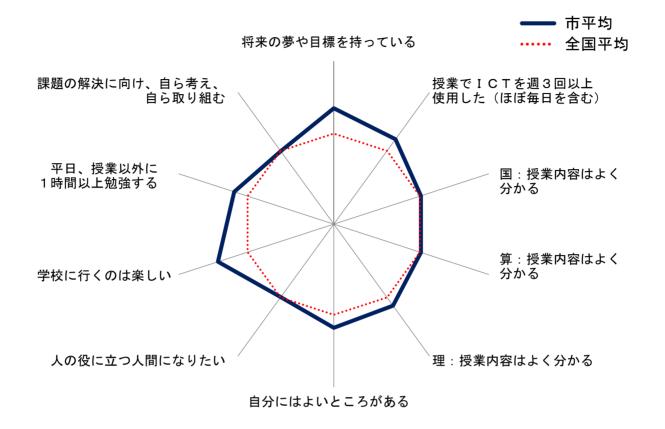
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)



令和7年度 全国学力・学習状況調査 (学習や生活の状況) 結果

西予市

○ 児童質問調査(全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」「話すこと・聞くこと」は 全国平均とほぼ同じであるが、その他の項目については、全国平均を下回っている。特に、算数の ほどんどの項目と、国語の「我が国の言語文化に関する事項」が全国平均を大きく下回っており、 基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後も、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に 定着させる取組を工夫するとともに、西予市教育研究大会を中心とした授業改善に向けた研修をよ り一層充実させ、児童が「分かる」「できる」を実感できる授業づくりを推進していくことが望ま れる。

児童質問調査では、取り上げている全ての項目が、昨年度と同様に全国平均とほぼ同じか上回っている。特に「将来の夢や目標を持っている」「学校に行くのは楽しい」の項目が全国平均を大きく上回っており、児童の学習意欲や学校生活への満足感は極めて良好である。今後は、児童の学力向上に資するよう、習得した知識を日常生活と関連付けて活用することで理解を深める授業づくりをより一層充実させていくことが望まれる。